

第10課 地獄の火と永遠の責め苦 12月3日

1. 地獄の火

- ① マタイによる福音書18章8～9節、マルコによる福音書9章43節。ここで、イエス様はどんな重要な真理を教えてくださいか？
- ② この火は、時間において永遠なのですか？ それとも、結果において永遠なのですか？ あるいは、両方ですか？ マラキ書4章1～3節、ユダ書7節。
- ③ ソドムとゴモラを破壊した永遠の火は、どこから来ましたか？ 創世記19章24節。
- ④ 使徒ヨハネは、悪人を滅ぼす火をどのように描写していますか？ ヨハネの黙示録20章9節。

2. 永遠に苦しめられる

- ① ヨハネの黙示録20章10節。もし神様が愛なら、そして、「悪人が死ぬのを喜ばない」なら、なぜ、悪人を永遠に苦しめるのですか？
- ② イエス様は、救いの賜物を受け入れることを拒む人々の運命を、どのように描写していますか？ ヨハネによる福音書3章16節。
- ③ 「滅びる」という単語を聞いて、どう思いますか？
- ④ 使徒パウロによれば、罪が支払う報酬は、何ですか？ 死、それとも、永遠の責め苦ですか？ ローマの信徒への手紙6章23節。
- ⑤ マルコによる福音書9章43～48節でイエス様によって引用されたイザヤ書66章24節の「蛆は絶えず」という表現の意味は、何ですか？ この蛆は、悪人の体を永遠に食い尽くす蛆ですか、それとも、それは、体を破滅させる働きが完全に終わるまで食い尽くすのですか？

3. 煉獄という非聖書的な教理

- ① グーグルで「煉獄」を検索すると、何がわかりますか？
- ② 煉獄は、聖書的な教えですか？（聖書で教えてください）。エゼキエル書18章20～23節、ヘブライ人への手紙9章27節、コヘレトの言葉9章10節、他。
- ③ もし、煉獄が非聖書的な教えなら、亡くなった愛する者のために、人々は、祈り、宗教的な礼拝、贖宥状を買い求めますか？

4. いつ、贖われた者たちは、主と共にいることになりますか？

- ① 使徒言行録2章29節。ペトロによれば、今、ダビデはどこにいますか？
- ② コリントの信徒への手紙1・15章16～18節。使徒パウロによれば、他の亡くなった義人は、どこにいますか？
- ③ テサロニケの信徒への手紙1・4章13～17節。亡くなった義人は、いつ、主と共にいることになりますか？
- ④ 変貌の山で、イエス様に会うために現われたエリヤとモーセは、どうですか？ マルコによる福音書9章1～4節（列王記下2章9～11節、申命記34章5～6節、ユダ書9節）
- ⑤ イエス様と使徒たちの教えによると、いつ、贖われた者たちはみんな主と共にいることになりますか？ この聖書の教えは、なぜ、そんなに良い知らせなのですか？
- ⑥ 再臨の時、生きているか、あるいは、第一の復活の時によみがえるか、に関係なく、自分が贖われた者の一部であると、いかに確信を持つことができますか？ ヨハネの手紙1・5章11～13節、ヨハネによる福音書11章25節、他。